

# 25年度期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名: 心身障害者福祉センター

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どおりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

7月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	7月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	24	7月 10月 1月 3月	安全安心・危機管理	【防災対策】 事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。または、適正に行えるよう体制が整っているか。	事業報告書	B	心身障害者福祉センター消防計画により緊急時の体制を整え、毎月防災避難訓練を実施した。火災報知器、警報器、誘導灯、消火器の点検を行った。結果は異常なし。	B	引き続き、定期的な防災訓練の実施をお願いする。	無				
2	2 18	7月 10月 1月 3月	効果効率的な施設の管理運営	【経費の節減】 光熱水費の節減	光熱水費の使用料金	A	4~6月までの累計 電気料金 137,292円 前年度比 110.3%	B		無				
3	18	7月 10月 1月 3月	効果効率的な施設の管理運営	【事業計画】 事業計画に基づきノウハウを活用した行事は行われているか。各講習会の応募者数は募集定員を達しているか。	事業計画書 事業報告書	B	講習会はおおむね定員に達している。事業計画どおり、講習会等が実施できている。	B		無				
4	20	7月 10月 1月 3月	環境配慮	【エコ活動①】 ゴミの分別の取組み 植物の栽培	廃棄物の処理 ゴミ分別案内表示板の状況 ヒヤリング	B	ゴミの分別は可燃、不燃、ペットボトル、空き缶と仕分けした容器を設置。ベランダでは緑化を進めています。	B	ゴミの分別や屋上の緑化など、環境に配慮している。	無				
5	20	7月 10月 1月 3月	環境配慮	【エコ活動②】 LAS-Eにそった環境配慮行動を実施する。	月報 ヒヤリング	B		B		無				
6	19	7月 10月 1月 3月	サービス向上・利用者増	【ボランティア団体との連携】 パソコン講習会(ボランティア団体との連携)の実施	事業計画書 事業報告書	B	情報ボランティアの会と連携し、講習会を実施する。講習会用パソコンを購入し、学習環境の向上に努めた。	B	ボランティア団体と良い関係を保ち利用者に満足していただける講座の継続をお願いする。	無				
7	21	7月 10月 1月 3月	サービス向上・利用者増	【ボランティア人材の養成】 手話講習会(ボランティア養成)の実施	事業計画書 事業報告書	B	ボランティア養成のための手話講習会はレベル別に4講座開講した。受講者数も多く人気講座である。	B	ボランティアの人材育成のため、手話講習会はセンター事業の中で最も重要な事業であるので、継続した講座が実施できる環境整備をお願いする。	無				

# 25年度期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名: 心身障害者福祉センター

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どおりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

10月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	10月						所管課確認			
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		時期	内容	対応状況	次年度対応
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無					
1	24	7月 10月 1月 3月	安全安心・危機管理	【防災対策】 事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。または、適正に行えるよう体制が整っているか。	事業報告書	B	防災避難訓練を実施した。火災通報装置の点検は隔月行っており、異常なし。	B		無					
2	2 18	7月 10月 1月 3月	効果効率的な施設の管理運営	【経費の節減】 光熱水費の節減	光熱水費の使用料金	A	7~9月までの累計 電気料金 154,433円 前年度比 118.4%	B	夏季の記録的な猛暑日、日数のため、冷房をフル稼働したため、電気料金が大幅に増したものであり止むを得ない。	無					
3	18	7月 10月 1月 3月	効果効率的な施設の管理運営	【事業計画】 事業計画に基づきノウハウを活用した行事は行われているか。各講習会の応募者数は募集定員を達しているか。	事業計画書 事業報告書	B		B		無					
4	20	7月 10月 1月 3月	環境配慮	【エコ活動①】 ゴミの分別の取組み 植物の栽培	廃棄物の処理 ゴミ分別案内表示板の状況 ヒアリング	B		B		無					
5	20	7月 10月 1月 3月	環境配慮	【エコ活動②】 LAS-Eにそった環境配慮行動を実施する。	月報 ヒアリング	B		B		無					
6	19	7月 10月 1月 3月	サービス向上・利用者増	【ボランティア団体との連携】 パソコン講習会(ボランティア団体との連携)の実施	事業計画書 事業報告書	B	講習会は障害者別に行っており、きめ細かい講習会が実施できている。	B	順調に講習会が実施されている。	無					
7	21	7月 10月 1月 3月	サービス向上・利用者増	【ボランティア人材の養成】 手話講習会(ボランティア養成)の実施	事業計画書 事業報告書	B	講習会は順調に実施している。	B	順調に講習会が実施されている。	無					

# 25年度期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名: 心身障害者福祉センター

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どおりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

1月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	1月						所管課確認			
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		時期	内容	対応状況	次年度対応
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無					
1	24	7月 10月 1月 3月	安全安心・危機管理	【防災対策】 事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。または、適正に行えるよう体制が整っているか。	事業報告書	B	定期的に行っている防災設備点検は異常なし。	B		無					
2	2 18	7月 10月 1月 3月	効果効率的な施設の管理運営	【経費の節減】 光熱水費の節減	光熱水費の使用料金	A	10~12月までの累計 電気料金 15,443円 前年度比 118.4 %	B		無					
3	18	7月 10月 1月 3月	効果効率的な施設の管理運営	【事業計画】 事業計画に基づきノウハウを活用した行事は行われているか。各講習会の応募者数は募集定員を達しているか。	事業計画書 事業報告書	A	障害者文化展は作品数 177点、来場者数 686人今回は会場を生涯学習センター展示ホールとしたため、大好評であった。	A	立地条件、会場スペースとも飛躍的改善が成されている。	有			済		
4	20	7月 10月 1月 3月	環境配慮	【エコ活動①】 ゴミの分別の取組み 植物の栽培	廃棄物の処理 ゴミ分別案内表示板の状況 ヒヤリング	B		B		無					
5	20	7月 10月 1月 3月	環境配慮	【エコ活動②】 LAS-Eにそった環境配慮行動を実施する。	月報 ヒヤリング	B	資源ゴミを障害者施設と協力し、再利用のリサイクルに乗せている。	B	環境配慮に積極的に取り組んでいる。	無					
6	19	7月 10月 1月 3月	サービス向上・利用者増	【ボランティア団体との連携】 パソコン講習会(ボランティア団体との連携)の実施	事業計画書 事業報告書	B	障害別の講座を順次行っている。	B	障害特性に合った講座の実施を引き続きお願いする。	無					
7	21	7月 10月 1月 3月	サービス向上・利用者増	【ボランティア人材の養成】 手話講習会(ボランティア養成)の実施	事業計画書 事業報告書	B	手話講習会はボランティア団体も熱心であり、内容の濃い講習会が実施されている。	B	1人でも多くのボランティアが育成されることを期待する。	無					

# 25年度期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名: 心身障害者福祉センター

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どおりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

3月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	3月						所管課確認			
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		時期	内容	対応状況	次年度対応
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無					
1	24	7月 10月 1月 3月	安全安心・危機管理	【防災対策】 事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。または、適正に行えるよう体制が整っているか。	事業報告書	B		B		無					
2	2 18	7月 10月 1月 3月	効果効率的な施設の管理運営	【経費の節減】 光熱水費の節減	光熱水費の使用料金	B	1~3月までの累計 電気料金 169,097円 前年度比113 %	B	例年に比べ平均気温も低く、更に2月の記録的な大雪の後は残雪による冷え込みが厳しく、暖房がフル稼働されたため、電気料金の増加は止む得ない。	無					
3	18	7月 10月 1月 3月	効果効率的な施設の管理運営	【事業計画】 事業計画に基づきノウハウを活用した行事は行われているか。各講習会の応募者数は募集定員を達しているか。	事業計画書 事業報告書	A	講習会・講座事業の受講者数は、作業訓練・機能訓練等含めた全体では前年度並約13,000人が参加し、充実した事業が実施できた。	A	安定した受講者数を維持している。	無					
4	20	7月 10月 1月 3月	環境配慮	【エコ活動①】 ゴミの分別の取組み 植物の栽培	廃棄物の処理 ゴミ分別案内表示板の状況 ヒアリング	B	ゴミの分別についてはゴミ箱に可燃、不燃、缶、ペットボトルの表示して利用者へ周知徹底ができた。	B	利用者にも周知し、分別に積極的に取り組んでいる。	無					
5	20	7月 10月 1月 3月	環境配慮	【エコ活動②】 LAS-Eにそった環境配慮行動を実施する。	月報 ヒヤリング	B	講習会などで、LAS-Eについての説明を行い、利用者へ環境配慮への意識づけを行っている。	B	引き続き環境への取り組みをお願いする。	無					
6	19	7月 10月 1月 3月	サービス向上・利用者増	【ボランティア団体との連携】 パソコン講習会(ボランティア団体との連携)の実施	事業計画書 事業報告書	B	受講者数前年度比91.7%と相変わらず利用者のニーズの高い講座であった。	B	ボランティア団体との良い関係を継続し、より良い講習会を実施いただきたい。	無					
7	21	7月 10月 1月 3月	サービス向上・利用者増	【ボランティア人材の養成】 手話講習会(ボランティア養成)の実施	事業計画書 事業報告書	A	講習会等の実施により、手話通訳等の登録者数増加に寄与することができた。	A	引き続き、登録者数増加のための講座等の実施を進め、派遣体制の強化に努めていただくことを期待する。	無					

# 25年度期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名: 心身障害者福祉センター

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どおりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	所管課年間評価		備考
						評価区分	コメント	
1	24	7月 10月 1月 3月	安全安心・危機管理	【防災対策】 事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。または、適正に行えるよう体制が整っているか。	事業報告書	B	消防計画に基づき、災害発生時の体制が整っており、定期的に訓練が実施できたことが評価できる。「施設の安全性」を求める市民が多いため引き続き安全の確保をめざしてほしい。	
2	2 18	7月 10月 1月 3月	効果効率的な施設の管理運営	【経費の節減】 光熱水費の節減	光熱水費の使用料金	B	節電の努力がみられる。電気料金の増加は猛暑と寒波、記録的な大雪の影響のほか、空調設備の老朽化も考えられる。施設の利用者が障害者であることから、負担にならない範囲で節電に取り組んでほしい。	
3	18	7月 10月 1月 3月	効果効率的な施設の管理運営	【事業計画】 事業計画に基づきノウハウを活用した行事は行われているか。各講習会の応募者数は募集定員を達しているか。	事業計画書 事業報告書	A	講習会・講座事業の受講者数は、ほぼ前年並みであり、安定した事業がとりおこなわれている。利用者からの満足度も高く、施設のスペースに余裕があれば、より充実した事業が展開できると思われる。	
4	20	7月 10月 1月 3月	環境配慮	【エコ活動①】 ゴミの分別の取組み 植物の栽培	廃棄物の処理 ゴミ分別案内表示板 の状況 ヒヤリング	B	職員の工夫で、屋上の緑化活動・省電力器具の設置など、環境配慮に積極的に取り組んでいる。	
5	20	7月 10月 1月 3月	環境配慮	【エコ活動②】 LAS-Eにそった環境配慮行動を実施する。	月報 ヒヤリング	B	講習会などの開校式の際に、LAS-Eについての説明を行い環境配慮に積極的に取り組んでいる。	
6	19	7月 10月 1月 3月	サービス向上・利用者増	【ボランティア団体との連携】 パソコン講習会(ボランティア団体との連携)の実施	事業計画書 事業報告書	B	講習会のカリキュラムをボランティア団体と協力しながらより良い内容とし、事業を充実させた。今後もボランティア団体との良い関係を保ちながら良質な講座を実施していただきたい。	
7	21	7月 10月 1月 3月	サービス向上・利用者増	【ボランティア人材の養成】 手話講習会(ボランティア養成)の実施	事業計画書 事業報告書	A	ボランティア養成のための手話講習会は当事者団体やボランティアサークルと協同して開催しており、良い関係性ができているため安定した講習会が実施できた。	